

ノート型パソコン必携について

ICTの浸透により、生活をあらゆる面でより良い方向に変化させるデジタルトランスフォーメーション（DX）が進む現代社会において、デジタルを駆使して人とつながり、社会的課題の解決を図る人材育成が必要であるため、本学では新入生全員にノート型パソコンを必携とさせていただきます。

ノート型パソコンは、対面授業における事前の資料配布及び演習等での利活用に加え、対面授業とオンライン授業を組み合わせたハイブリッド型授業で必須となるほか、オンデマンド型授業である数理・データサイエンス教育の受講と利活用、講義レポートの作成や提出、修学上必要となる履修登録や自己の成績確認など様々な用途で幅広く活用することになります。

つきましては、ご入学に際して保護者の方々の経済的な負担は相当なものと存じますが、DXが進む時代のなか、教育研究の質と学修成果の向上を目指す本学の方針をご理解いただき、自宅・大学・外出先と場所を選ばず使用できるノート型パソコンをご準備いただきますようお願いいたします。

ご準備いただくパソコンは、4年間ないしは6年間の使用を考慮して、以下の性能を最低限満たすようにしてください。

なお、表1はほとんどの学部学科向けの標準的な性能要件で、表2は工学部機械物理系学科，工学部電気情報系学科，化学バイオ系学科合格者向けの高性能な要件となっています。

表1. 本学の標準的なパソコン性能要件

ソフトウェア		
OS	Windows 11またはmacOS 12以上	
Office	Microsoft Office（在学期間中は本学より無償提供）	
ハードウェア		
CPU/SoC	Windows PC	Intel Core i5 第12世代以降、Intel Core Ultra 5以降、AMD Ryzen 5 7000シリーズ以降、Qualcomm Snapdragon X / X Plus / X Elite以降、またはこれらと同等以上(*1)
	Mac	Appleシリコン搭載機種(*2)
メモリ	8GB以上。ただし、4年間の利用を考慮し、16GB以上を推奨する。	
ストレージ	SSD 256GB以上（512GB以上を推奨）	
画面解像度	1,920 × 1,080以上	
有線LAN	10/100/1000BASE-Tのネットワークインターフェースもしくは有線LANアダプターを準備すること。LANケーブル（1.5m程度、カテゴリ6以上）を準備すること ※無線LANを利用できない講義室があるため	
無線LAN	WPA2およびWPA3に対応していること	
外部端子／カメラ	音声の入出力機能を有し、イヤホンもしくはヘッドホンを準備すること	
	遠隔講義を受講可能なWebカメラ（解像度720p以上）を内蔵もしくは外付けで準備すること	
	外付けの変換アダプターまたは内蔵された機能でHDMI端子による外部映像出力が可能なこと	
	2つ以上のUSB-CポートまたはUSB-Aポートを備えること	

*1 Snapdragon Xでは動作しないアプリケーションもあり、互換性に注意が必要な場合があります。
*2 MacBook Neoを含む。

表2. 工学部機械物理系学科・電気情報系学科・化学バイオ系学科合格者向けのパソコン性能要件

ソフトウェア		
OS	Windows 11またはmacOS 12以上（*1）	
Office	Microsoft Office（在学期間中は本学より無償提供）	
ハードウェア		
CPU/SoC	Windows PC	Intel Core i5 第12世代以降, Intel Core Ultra 5以降, AMD Ryzen 5 7000 シリーズ以降（*2）
	Mac	Appleシリコン搭載機種
メモリ	16GB以上	
ストレージ	SSD 256GB以上（512GB以上を推奨）	

画面解像度	1,920 × 1,080以上
有線LAN	10/100/1000BASE-Tのネットワークインターフェースもしくは有線LANアダプターを準備すること。LANケーブル（1.5m程度、カテゴリ6以上）を準備すること ※無線LANを利用できない講義室があるため
無線LAN	WPA2およびWPA3に対応していること
外部端子/ カメラ	音声の入出力機能を有し、イヤホンもしくはヘッドホンを準備すること
	遠隔講義を受講可能なWebカメラ（解像度720p以上）を内蔵もしくは外付けで準備すること
	外付けの変換アダプターまたは内蔵された機能でHDMI端子による外部映像出力が可能なこと
キーボード	2つ以上のUSB-CポートまたはUSB-Aポートを備えること
	2-in-1 PCに見られるような着脱式ではなく、本体から外れないタイピングのしやすいキーボードの機種とすること

*1 Windowsを推奨します。工学部機械物理系学科合格者は、必ずWindowsとしてください（Macは不可）。

*2 Snapdragon XやMicrosoft SQ3等のARMプロセッサ搭載機種は不可とします（Intel製またはAMD製プロセッサ搭載機種限定）。

以下の内容は、既にお持ちのパソコンを使われる場合や、新規購入時に考慮すべき上記性能等を含めた参考情報等となります。

【準備するパソコン等に関する参考情報等】

- 本学学生は、在学期間中は無償でMicrosoft Office製品(Word/Excel/PowerPoint等)を利用できますので、別途購入する必要はありません。一部の使い方については必修科目「情報リテラシ」の講義内で扱います。
- SモードのWindowsの場合は、解除しておいてください。
● <https://support.microsoft.com/ja-jp/windows/851057d6-lee9-b9e5-c30b-93baebee85>
- OSとしてWindowsまたはmacOSを搭載した機種としてください（工学部機械物理系学科はWindows搭載機種限定）。iPad（iPadOS搭載）やChromebook（ChromeOS搭載）は不可とします。
- 既にお持ちのパソコンを在学中により高性能な機種に買い替える場合は、少し低い性能でも可としますが、搭載しているOSはサポート期間中のものに限りします。
● Windowsの場合、すでにサポートが終了したためWindows 10は利用できません。Windows 11を利用する必要があります。
● macOSの場合、毎年秋頃に新しいバージョンがリリースされ、最新の3バージョンが慣例的にサポートされてきていますので、入学後半年程度でmacOS 15 Sequoiaのサポートが終了し、入学後1年半程度でmacOS 26 Tahoeのサポートが終了する見込みです。
- 通学・講義室間の移動や他の持ち物等を考慮して、A4ノート型程度（13インチ以上）で重さ1～1.5kg程度の携行性に優れているものを推奨します。
- 授業資料は電子ファイルで提供されることが多いので、タッチパネル搭載のパソコンを選択していただくと手書きメモが取りやすくなります。逆に、メモやプログラミング等でキーボードをメインに使う場合は、打鍵しやすいしっかりしたキーボードの機種を推奨します。
- 4年間ないし6年間使用することを考慮して、なるべく高性能な機種にしておくことを推奨します。
- セキュリティソフトは、OSがWindowsの場合はWindowsに標準で搭載されているMicrosoft Defenderを利用すれば問題ありません。OSがmacOSの場合は標準搭載されているセキュリティ機能（Gatekeeper, XProtect, Malware Removal Tool等）を利用すれば問題ありません。なお、必要に応じて他のセキュリティソフトを導入しても差し支えありません。
- 学内には、鳥取大学生協が提供する有料プリンタがあります。

どのようなパソコンを購入してよいか分からない方は、鳥取大学生協で上記性能を満たす機種を購入することもできます。詳細は、「入学のしおり」に同封の『鳥取大学生協オリジナルパソコンのご案内』をご参照ください。